

日産シビリアン(W41型)

LPGバイフューエル解体マニュアル

本マニュアルは当社で架装した、日産シビリアン(W41型)を種車としたLPGバイフューエル車を解体する場合の手順および留意事項を記載したものです。種車である日産シビリアンの解体要領については、日産自動車にお問い合わせ下さい。

目次

1	表紙	P 1
2	構造概要	P 2
3	解体時の留意事項と解体手順	P 3、4
4	一般事項	P 4

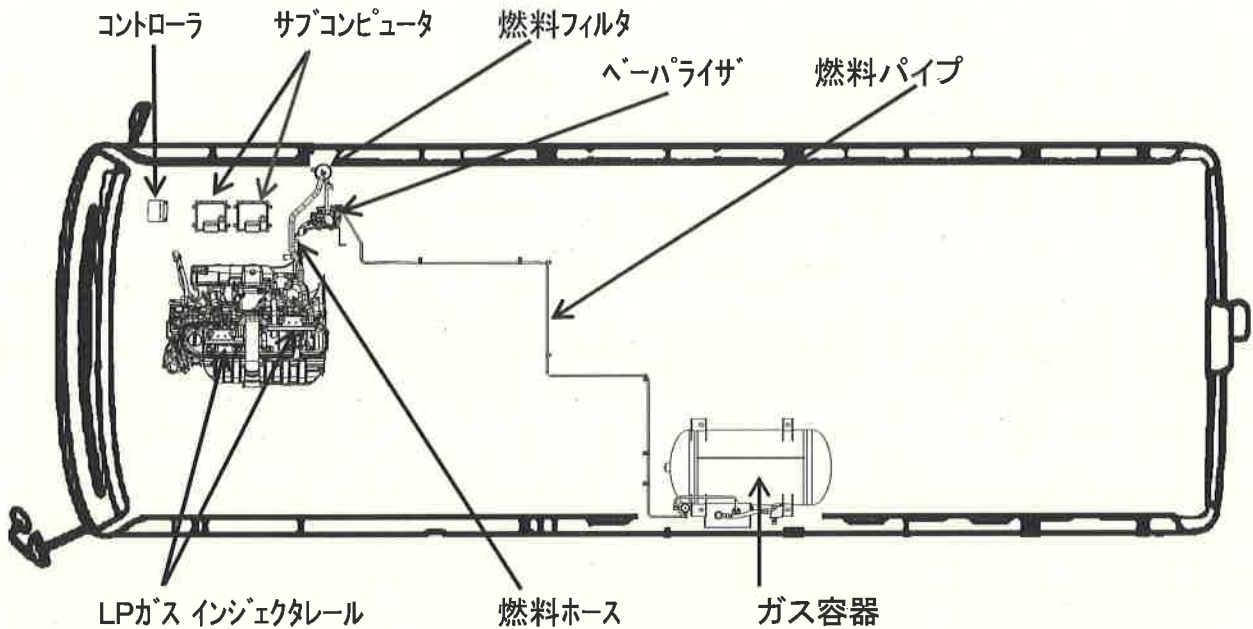


- ・ 本マニュアルは、架装車両の架装部位の解体要領を示しています。掲載の写真は実物と異なる場合がありますのでご了承願います。
- ・ このマニュアルは解体作業の参考として提供させて頂くものです。本マニュアル以外の一般的な部位の解体に当たっては、解体業者様にてご判断の上、作業して頂きます様お願い致します。

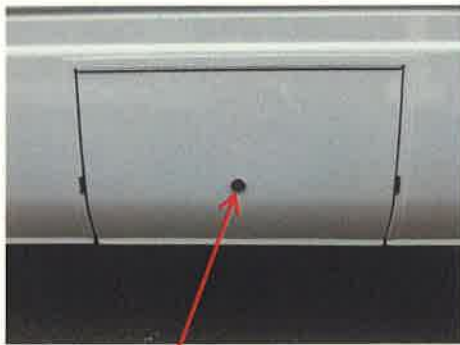
1. 構造概要

LPGバイフューエルは日産シビリアンをベースに、ガソリン又はLPGのいずれかの燃料で走行を可能とする「LPGバイフューエルシステム」を架装した車両です。

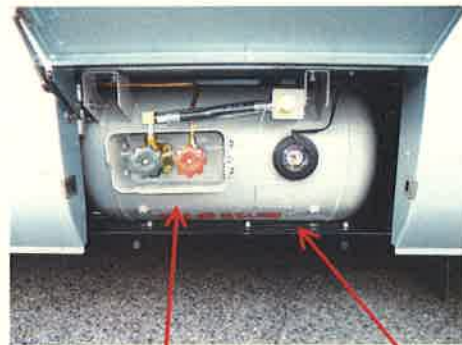
基準車のガソリン用燃料タンクはそのまま、LPG用タンク(73ℓ)を追加設置し、LPガス噴射制御システムには、HKS製Bi-Fuelシステムを採用。車両後部に設置されたLPGガスボンベから供給されるガスを、専用サブコンピュータで制御、LPG用ベーパーライザ(気化装置)で燃料を気化し、専用インジェクターにより、インテークマニホールドへ噴射されます。



1) 点検リッド & ガス容器



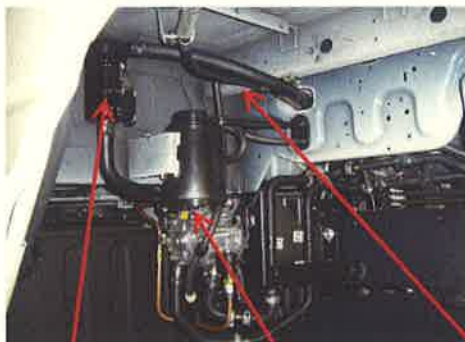
①点検リッド



③ガス容器

②遮熱板

2) 燃料フィルタ & ベーパーライザ



④燃料フィルタ

⑤ベーパーライザ

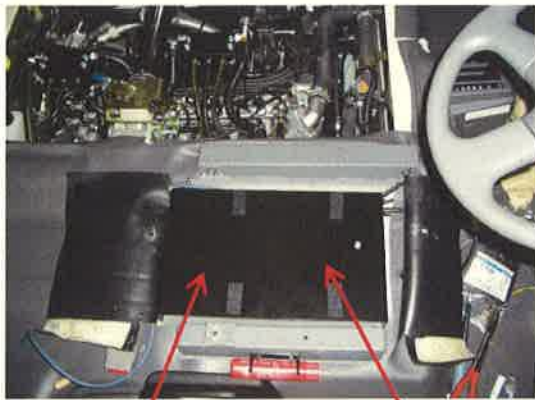
3) インジェクターレール & インテークマニホールド



⑦インジェクターレール

⑥燃料ホース

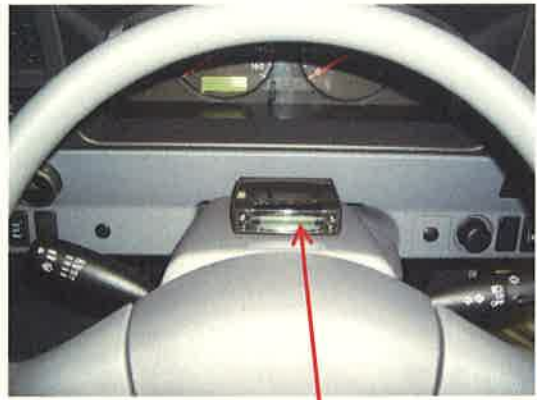
4) サブコンピュータ



⑧サブコンピュータ
マスター&スレーブ

⑨サブコンカバー

5) コントローラ



⑩コントローラ

2. 解体時の留意事項

- 1) LPG施工会員登録会社以外では解体しないで下さい。
又LPガスを空にして下さい。LPガスは高圧ガス製造事業として県へ登録されて要る所。
- 2) 作業を安全に行うため、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- 3) 本車両に架装されている部品は、ボルト、ビス、リベットによる締結構造となっています。
解体に当たり、リベットの取り外しはドリルで、ボルト・ビスの取り外しは一般工具で
取外しが出来ます。

3. 解体手順

1) 点検リッド

- 1.リッドを開け扉ステーのビスを外しステーを外します。
- 2.リッドを上まで上げヒンジのビスを外します。
- 3.取り外した後ヒンジやロックを取外しステンレス、鉄等区分けします。

2) 遮熱板

- 1.外側上面(遮熱板受け)のボルト4本を外します。
- 2.遮熱板本体はフレーム側に取付けているボルトナットを外します。
- 3.遮熱板受けと遮熱板本体のボルトナットを外します。
- 4.断熱材を剥がします。
- 5.リッドの当たりを外します。

3) ガス容器(タンク)

- 1.タンクが空を確認し、配管、ハーネス等を外して下さい。
- 2.タンクは上部4本のボルトを取外します。(重たいので注意願います。)

4) 燃料フィルタ&ベーパライザ

- 1.燃料ホース、キャニスタホース等クリンプをずらし、ホースを外します。
- 2.燃料パイプ、温水配管等を外します。
- 3.燃料フィルタのビス、ボルト等を外します。
- 4.ペーパーライザ、取付ブラケットを外します。

5) インジェクタ&インテークマニホールド

- 1.LPGインジェクタホースを外して下さい。
- 2.デリバリーパイプブラケットのボルトを外します。
- 3.インテークマニホールドのニップルを取り外すと走行出来なくなります。

6) サブコンピュータ

- 1.運転席を取り外します。
- 2.運転席を外すと、サブコンカバーが有るので、取り外します。
- 3.サブコン(マスター、スレーブ)を取り外します。
- 4.ハーネス類を取り外します。

7) コントローラ

- 1.コントローラは両面テープを剥がす。
- 2.コントローラ取付ブラケットのビスを外す。

4. 一般事項

- 1) 本車両に含まれている 断熱材、FRP・ABSの解体後処理については、
「適正処理・再資源化協力事業者一覧表」
社団法人 自動車車体工業会ホームページの掲載を参照し、適正に処理して下さい。
- 2) 本車両に含まれる特別架装部分での「使用済み商用車架装物の事前選別対象物」は
燃料タンク、樹脂(ABS)です。
(基準車部分は除きます。)

▼以下の基準で処理をお願いします。

処理品目	鉄、銅、ステンレス、アルミ、ゴム、合板、樹脂(PVC系マット)
危険区分	燃料タンク
産業廃棄物区分	樹脂、モール、ウレタン
代表的な除去方法	車両から取り外す
工場内保管方法	所定パレット内に保管
処分方法	シュレッダー業者又は専門回収会社に処理委託

2) お問い合わせ窓口

本解体マニュアルに関してのお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社 オートワークス京都 コンバージョン開発部 開発グループ

TEL : 0774-46-7072